



計画の名称	沖縄地域の自然環境の保全・再生および安全なまちづくりを推進する下水道整備（重点計画）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	沖縄県, 名護市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>流入汚水量に応じた処理施設の施設整備を行うとともに、下水汚泥の再資源化等により資源・エネルギーの有効利用を推進し、低炭素・循環型社会の形成に寄与する。</li> <li>下水道を含む汚水処理の広域化・共同化を推進するため、汚水処理の広域化に係る計画策定や汚泥の共同処理等を行う。</li> </ul>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,164	A	3,164	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

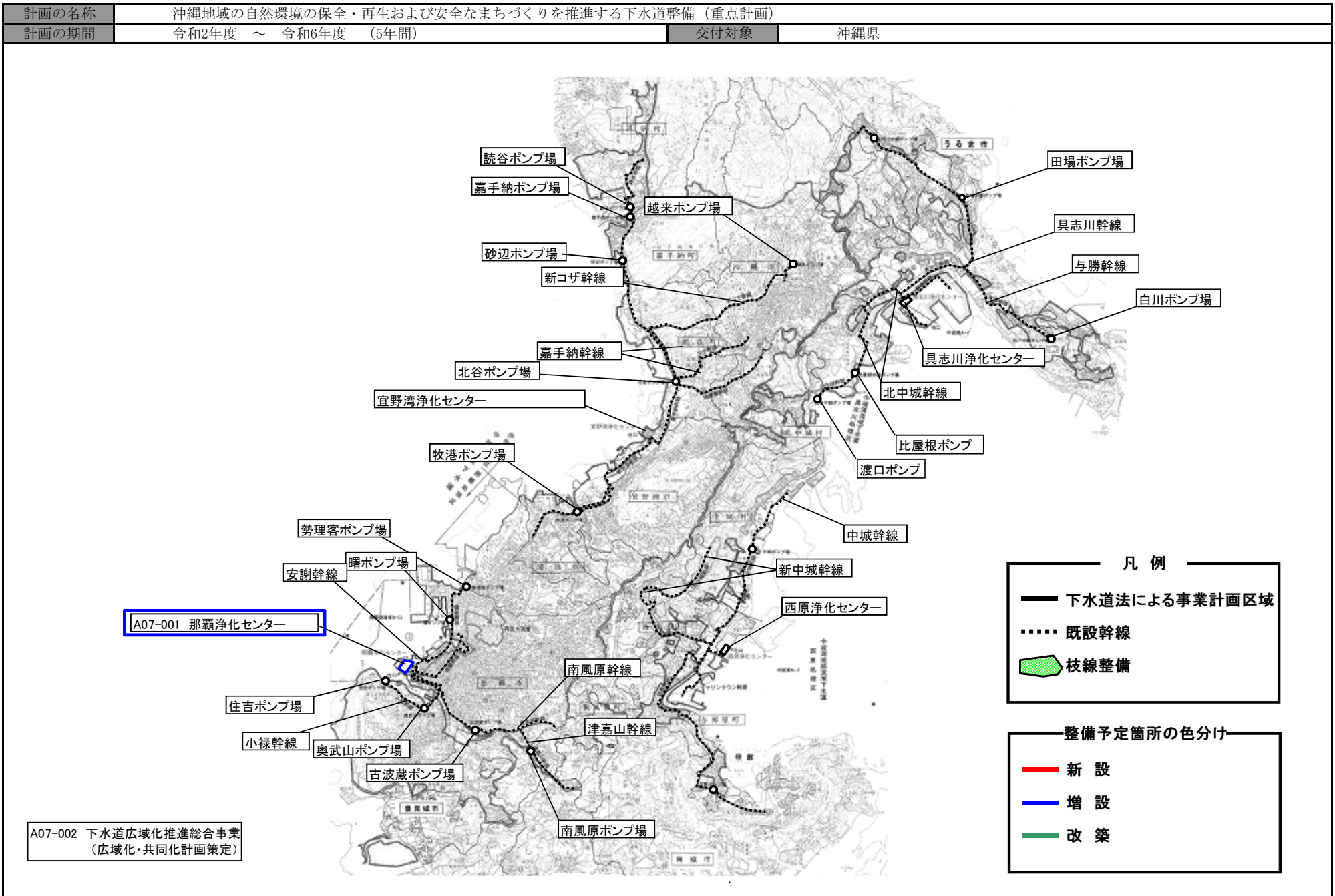
番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	下水道処理人口普及率を72.0%（H30末）から79.1%（R6末）に増加させる。 下水道処理人口普及率（%） 下水道利用可能人口（人）／行政人口（人）×100	72%	78%	79%
2	下水汚泥エネルギー化率を38.7%（H30末）から39.8%（R6末）に増加させる。 下水汚泥エネルギー化率（%） エネルギー利用した汚泥量（t-DS／年（有機物））／発生汚泥量中の有機物量（t-DS／年）×100	39%	40%	40%
3	広域化・共同化計画を策定（R4末）する。 広域化・共同化計画策定（計画） 広域化・共同化計画の策定数	0計画	1計画	1計画

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R02	R03	R04	R05	R06					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	終末処 理場	—	那覇処理区 汚泥処理施 設	消化ガス施設等	那覇市	■	■	■	■		620		策定済		
	A07-002	下水道	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	—	—	下水道広域化推進総合事 業	広域化・共同化計画策定等	沖縄県	■	■	■			32		—		
	A07-003	下水道	沖縄	名護市	直接	名護市	終末処 理場	新設	資源循環（下水道広域化 推進総合事業）	汚泥処理施設等	名護市	■	■	■	■	■	2,512	1.24	—		
												小計						3,164			
												合計							3,164		

参考図面（沖縄県）



参考図面（名護市（污水））

